
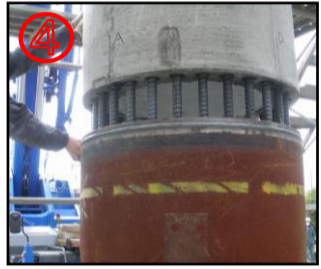


SC・RSC・RSCP杭 杭頭カットオフ工程比較表

[>>土木用杭材料ページ](#)

名称	SCDB(従来方式)	RSC	RSCP			
製品写真 及び 施工フロー	 <ol style="list-style-type: none"> ① 鋼管レベルカット ↓ ② パイルクラッシャー ↓ ③ 鋼管ガス溶断 ↓ ④ コンクリートブレーカー 	 <ol style="list-style-type: none"> ① 不要 ↓ ② パイルクラッシャー ↓ ③ 不要 ↓ ④ コンクリートブレーカー 	 <ol style="list-style-type: none"> ① 不要 ↓ ② 不要 ↓ ③ たがね ↓ ④ クレーン吊上げ 			
工程写真	   	   	   			
施 工	打撃・中掘(最終打撃)	○	打撃・中掘(最終打撃)	×	打撃・中掘(最終打撃)	×
	中掘(セメントミルク)	○	中掘(セメントミルク)	○	中掘(セメントミルク)	○
	中掘(コンクリート打設)	○	中掘(コンクリート打設)	○	中掘(コンクリート打設)	○
	プレホーリング	○	プレホーリング	△ ※要検討	プレホーリング	△ ※要検討
長所	杭材	<ul style="list-style-type: none"> ・製造・施工実績は3ケース中、最多である。 ・全ての工法に適用可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外殻鋼管が削除されるため、杭材料費が安くなる。 ・杭頭レベル(SC-RC境界部)に座板があり、杭頭鉄筋の配置精度に優れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外殻鋼管が削除されるため、杭材料費が安くなる。 ・杭頭レベル(SC-RC境界部)に座板があり、杭頭鉄筋の配置精度に優れる。 		
	カットオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート部のはつりのみ。※鋼管カッターが不要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼管カッターが不要であり、現場作業エリア外(締切り外)ではつり作業が可能で、カットオフ工期が現場工程に影響を与えない。 ・現場(締切り内)がきれい。 		
短所	杭材	<ul style="list-style-type: none"> ・全長(カットオフ部含)SC杭として製作するので杭材料費が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適用工法が中掘杭(セメントミルク・コンクリート打設)に限定される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・杭頭鉄筋部の加工費用がUPする。 ・適用工法が中掘杭(セメントミルク・コンクリート打設)に限定される。 		
	カットオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・カットオフ費用が高い。(鋼管レベルカット、鋼管カット費用が発生) ・3ケース中、最も工期が長い。 ・現場作業エリア内(締切り内)ではつり作業の為、現場がよごれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PHC杭同様のコンクリート部のはつり作業が現場で発生する。 ・現場作業エリア内(締切り内)ではつり作業の為、現場がよごれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・無し 		
順位	3	2	1			
工期	3	2	1			
総合評価	△	○	◎			

《適用範囲》

RSC : φ 600~φ 1200 L=5m~15m(RC部・SC部の合計長)@0.5m

適用鋼管厚は、御相談下さい。

RSCP: φ 600~φ 1000 杭長・板厚に関しましては、御相談下さい。

《杭姿図》

